

# 産業タイムズ社 泉谷社長講和要旨

日時；平成25年2月1日(金)

シャープの状況；

平成24年度3月期決算 赤字8000億円（売上げ；2兆4000億円 借金；1兆6000億円）

アクオス在庫 5000億円 ⇒ 40インチ¥24,000 投げ売り

パナソニックの状況；赤字1兆5000億円（2011、2012年度合計）

シャープ、パナソニックは国の支援を受け国営会社になる。ルネサスは既に国営会社。昨年、電機業界は23万人リストラした。これは歴史上最大のリストラ。

ITは成長が止まった。これは日本だけではなく世界的なもの。

2～3年後に韓国が吹っ飛ぶ。

5年後に台湾、10年後に中国が吹っ飛ぶ。

●ITは限界普及成長率70%を超えた。

## パソコン

2011年 3億8000万台

2012年 3億5000万台

## 携帯電話

2012年 12億台

## 液晶テレビ

2012年 2億5000万台

## 世界人口70億人の内

50億人 電気有り

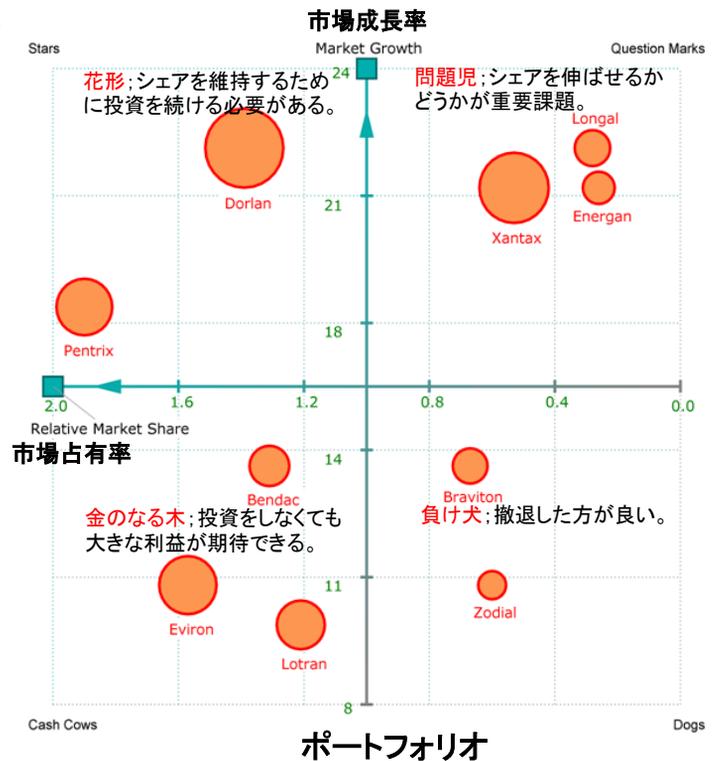
20億人 電気無し

年収30万円以上 20億人

⇒ ITの購買人口は20億人

Smart phone 2012年 6億台

2013年 8億台



スマホが携帯電話、テレビ、カメラを食っている。

iPhone5 1億5000万台発注 ⇒ 1億2000万台に下方修正

IT製品（パソコン、携帯、液晶テレビ、スマホ）は成熟市場となり、成長は見込めない。

IT製品は「負け犬」

## <今後の経済>

自動車 300兆円

自動車の普及率;1%と非常に小さく、今後も大きな成長が見込める。

先々500兆円

IT 120兆円 成熟 今後の伸びはない。日本の出番は無い。

半導体は終わったと言われているが、半導体は終わらない。終わったのはIT。

現状半導体の売上げは横ばい(25兆円)

半導体の利用先

パソコン 40%

携帯電話 20%

デジタル家電 30%

} IT

自動車、産業機器、医療機器 5% ⇒ 過去4~5倍の伸び

医療機器は今後10倍伸びる

環境関連(風力発電、地熱発電、ハイブリッド自動車)は3~4倍の伸び

現在、半導体の利用先としてはITが90%を占めているが、これが今後60%に低下。

### ●医療機器

日本の医療産業革命

★カプセル内視鏡 70%が半導体 内視鏡1個に4個のC-MOSセンサーが使われている。

C-MOSセンサー ソニーのシェア40%

ディスプレイであることが最大の魅力。

	現在	2030年
医療機器	25兆円	40兆円
医薬品	60兆円	100兆円

★メディポリス医学研究財団(鹿児島県指宿市) <http://www.medipolis.org/index.html>

三菱電機が開発した放射線治療器 3台試作 50億円/台

胃がんと乳がん以外のがんは100% 治癒する。

1回1分照射 5~15回照射して終わり。 費用;300万円/照射

(将来、治療器が量産されれば費用も大幅に低減できる。)

★三菱重工業 広島にある放射線治療器

治癒率;80%

これらの医療機器は半導体の塊。 ITは衰退するが半導体チップは伸びる。

## ●自動車

- ・ 突然衝突防止技術(近々法規制化される。全ての車がこの装置を標準装備)  
C-MOSセンサーを車1台当たり16個搭載する。  
この技術は2年以内に完成。
- ・ ルネサスは自動車用マイコンの世界シェア40%持っている。 会社を潰せない。
- ・ パワー半導体(ハイブリッド自動車、風力発電機、地熱発電機)  
三菱電機はIGBTの政界シェア40%

## 半導体の新しい世界

D-RAM ⇒ M-RAM

- ・M-RAMの特許は東北大、つくばが70%保有。
- ・M-RAMの製造装置の90%は東京エレクトロン。 アプライドマテリアルを凌駕する。

## 結論;

日本は中国、韓国、台湾にIT関係で後塵を拝することになったが、将来は日本が世界に  
返り咲く。 今後は技術の流出に対しては注意を払う。